

///
● 全国高等院校国际商务日语系列统编教材 ●

商务 基础日语

(第一册)

主编 江新兴

SHANGWU
JICHU
RIYU



中国商务出版社
CHINA COMMERCE AND TRADE PRESS

全国高等院校国际商务日语系列统编教材

商务基础日语

(第一册)

主编 江 新 兴
编委 熊 仁 芳 李 莉 张 文 颖
主审 秦 明 吾

中国商务出版社

图书在版编目 (CIP) 数据

商务基础日语. 第1册/江新兴主编.——北京: 中国
商务出版社, 2005.8
(全国高等院校国际商务日语系列统编教材)
ISBN 7-80181-429-0

I. 商… II. 江… III. 商务-日语-高等学校-
教材 IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2005) 第 088930 号

全国高等院校国际商务日语系列统编教材

商务基础日语 (第一册)

主编 江新兴

中国商务出版社出版

(北京市安定门外大街东后巷 28 号)

邮政编码: 100710

电话: 010—64269744 (编辑室)

010—64220120 (发行二部)

网址: www.cctpress.com

E-mail: cctpress@cctpress.com

新华书店北京发行所发行

山东新华印刷厂德州厂印刷

787×980 毫米 16 开本

20.5 印张 375 千字

2006 年 2 月 第 1 版

2006 年 2 月 第 1 次印刷

印数: 4000 册

ISBN 7-80181-429-0

F·821

定价: 32.00 元

版权专有 侵权必究

举报电话: (010) 64212247

□ □ 总 序

中国加入世界贸易组织以来，中国的经济高速发展，进出口贸易、技术交流和相互投资日益繁荣。与此同时，我国与日本的经济贸易的交往逐年扩大，在全国大中城市，尤其是沿海开放城市，急需大批的日语专门人才。商务日语人才是我国经贸事业发展不可缺少的部分，在我国经贸事业的人才需求中占有重要的地位。对日本的经济贸易关系的发展与商务日语人才的培养是相辅相成的关系，我国庞大的对日经济贸易业务需要大量的商务日语专业人才；而大量商务日语专业人才的参与，又反过来为我国对日本经济贸易的顺利发展提供有力的帮助。如何编写一套供学习商务日语的系列教材成为当务之急。中国商务出版社审时度势，及时出版了这套商务日语系列教材。本套教材无论是从内容到实务，还是从翻译、谈判、听说、阅读到商务函电写作，都作了全方面的考虑和设计，所选材料都来自原版日文报刊，编写者绝大部分有留学日本的经验，部分日籍专家又参与了写作，确保了这套教材的质量，并力求最大限度地满足我国对商务日语人才的需要。

中国商务出版社是商务部所属唯一的出版社，多年来一直致力于促进我国对外经济贸易教育事业的发展。为出版这套教材，中国商务出版社组织了全国开设日语专业的七十多所高等院校的专家和教师共同编写。这套教材共计 11 本，包括《日本经济》、《日本商务礼仪》、《日本市场概况》、《商务日语函电》、《商务基础日语》、《商务日语谈判》、《商务日语听力教程》、《商务日语文章选读》等。本套教材也是目前国内唯一的一套成规模、成系统的商务日语教材。

我真诚地把这套教材推荐给广大院校和读者，相信这套教材一定能够为我国商务日语人才的培养做出卓越的贡献。

中国国际贸易学会会长
中国前驻日本使馆公使衔商务参赞

施同海

2005 年 10 月 28 日

□□ 前 言

《商务基础日语》（第一册）是根据教育部（高等院校外语教学指导委员会）《高等院校日语专业基础阶段教学大纲》而编写的大专院校日语专业商务日语课教材，供一年级第一学期使用。第一册共出现了约 1265 个单词、104 个句型以及掌握基础日语听、说、读、写、译技能所必须具备的基本语法知识。

教材第一册以一个新职员的视角，设定其进公司后将遇到的一些典型会话场景。包括介绍公司、自我介绍、接待客人、接听来电、出差预订、邮寄包裹、日常交际、员工旅行等基本的商务日语会话。内容涵盖广泛、生动实用。

本教材的特色体现在：遵循“商务日语也是日语”这一原则。在介绍商务知识、熟悉商务日语的同时，注重日语语言自身的系统性和理论性。采用了国内外日语语言研究的最新成果，并汲取国内外同类院校教材的长处。语法概念的解释清晰，语言规范，突出听说领先，重视培养学生运用语言的实际能力。同时，教材中还加入了对象国日本的历史、文化、社会等方面的内容，反映时代气息，贴近生活。绝大部分学生在学过本套书之后能具备通过日本国际交流基本水平测试三级的语言能力。

《商务基础日语》（第一册）由语音阶段和基础阶段两部分内容构成。

语音阶段教材共 10 课，授课时数约为 36 学时，要求达到下列目标：

- 一、学会日语假名的准确发音。
- 二、能够正确书写平假名和片假名。
- 三、初步掌握日语的发音、音调。
- 四、学会部分课堂用语及少量日常会话。

基础阶段教材共由 12 课构成，每课包括以下七个部分：

〔本文〕——〔本文〕是教材的中心，也是教学的重点。本册课文的会话全部为编者自编。内容充实，语言规范，注重口语、听说领先，结合实际、学以致用。有助于日语学习者掌握基本的商务会话，轻松自如地与日本人进行

交流。

〔新出単語〕——按单词在课文中出现的先后顺序进行排列，标有音调符号、词性、词义。词义注释以课文中出现时的意义用法为主，力求简明。为达到教学大纲要求的词汇量，对一些使用频率较高而课文中又没有出现的常用词汇，采用分散出现在句型、语法、练习等部分的形式进行了补充，并收入〔補充単語〕。本书〔新出単語〕〔補充単語〕两项共出现1265个单词，全部为必须掌握词汇。

单词表中的简称与全称对应如下：

〔名〕——名词；〔形〕——形容词；〔形动〕——形容动词；〔自五〕——自动词、五段动词；〔他五〕——他动词、五段动词；〔自サ〕——自动词、サ变动词；〔他サ〕——他动词、サ变动词；〔力变〕——力变动词；〔接〕——接续词；〔组〕——词组；〔副〕——副词；〔造〕——造词；〔助数〕——量词；〔助〕——助词；接助——接续助词；〔形名〕——形式名词；〔惯用〕——惯用表达形式；〔连〕——连语；〔组〕——词组。

〔文法〕——按照随时出现随时解释、分阶段小结的方式系统地进行了说明、归纳。语法术语和词类定性均采用教育部大纲的统一提法，个别地方加有标注。语法说明采用并汲取了国内外语法研究的新成果。

〔文型〕——从意义、形式和接续法等方面对句型进行了解释，指明了规律，并附有典型例句。本书共出现104个句型，要求全部掌握、灵活运用。

〔言葉の解釈〕——对一些使用频率高而又难于掌握、容易用错或是词义相近但用法又不尽相同、有时甚至完全相异的词汇进行了归纳或比较，指明注意事项，以利于正确掌握、运用。〔文法〕、〔文型〕以及〔言葉の解釈〕，有助于学习者在记住固定表达的同时，进一步了解商务日语的内在含义。

〔コラム〕——一切成功的商业活动，都必须在熟悉和充分理解对象国语言文化背景的基础上进行。基于此，本书对日本商业习惯、日本公司内部礼仪及日本人的心理和思维方式等进行了简单介绍，帮助学生正确看待日本人和日本社会，促进相互之间的理解和沟通。

〔練習〕——习题量大，面宽，内容涉及语法点、句型、读音、词汇用法、课文内容等诸多方面，考虑到中国学生初学日语时往往用中文汉字代替日语汉字的特点，本书设计了一些这方面的习题，以期引起注意，克服上述倾向，正确掌握日语汉字。

本书最后附有〔句型表〕和〔总词汇表〕，以供查阅。

《商务基础日语》（第一册）由江新兴主编，秦明吾、江新兴、熊仁芳、李莉、张文颖编写，全书由秦明吾审定。本书在编写过程中得到了北京第二外国

语学院日语专家渡边芙蓉美女士的大力支持，在此表示衷心的感谢。

由于我们水平有限，疏漏和错误在所难免，敬请读者批评指正。

编 者

2005 年 3 月

目 录

语 音 阶 段

□ 日语的语音和文字	(1)
第一课 元音 あ行	(5)
第二课 复元音 や行 わ行 拨音 (ん)	(7)
第三课 软腭音 か行 が行	(9)
第四课 舌齿音 さ行 ざ行	(12)
第五课 舌齿音 た行 だ行	(14)
第六课 舌齿音 な行 ら行	(17)
第七课 喉音 は行	
唇音 ば行 ぱ行 ま行	(19)
第八课 长音	(23)
第九课 拗音 拗长音 拗拨音	(26)
第十课 促音 拗促音	(31)
总复习 朗読の練習	(34)

基 础 阶 段

□ 第一课 これはなんですか	(36)
【本文】	(37)
【新出単語】	(38)
【补充単語】	(40)
【教室用語】	(41)

【文法】	(41)
一、事物指示代词「これ、それ、あれ、どれ」	(41)
二、人称代词①「わたし、あなた、だれ」	(42)
三、格助词「が」①	(42)
四、提示助词「は」①	(43)
五、「は」和「が」的区别①	(43)
六、判断助动词「です」	(43)
七、判断句「体言」は＋「体言」です	(44)
八、语气助词「か」	(44)
九、格助词「の」①	(44)
十、提示助词「も」①	(45)
十一、并列助词「と」	(45)
十二、接尾词「さん」	(45)
【文型】	(46)
一、「体言」は「体言」です/……是……	(46)
二、「体言」は「体言」ですか/……是……吗?	(46)
三、「体言」は「体言」ではありません/……不是……	(46)
四、「体言」も「体言」です/……也是……	(46)
五、「体言」は「体言」の「体言」です/……是……的……	(47)
六、「体言」は「体言」のです/……是……的	(47)
七、「体言」の「体言」は「体言」です/……的……	(47)
八、「体言」のは「体言」です/……的是……	(47)
九、「体言」ですか、それとも「体言」ですか /是……还是……	(48)
【言葉の解釈】	(48)
一、「テキスト」、「教科書」	(48)
二、「辞書」、「辞典」	(48)
三、ラジカセ	(48)
四、インク	(48)
五、ホッチキス	(48)
【コラム】	(49)
名刺交換（めいしこうかん）／ 交換名片	(49)
【練習】	(49)

□ 第二課 営業部はどこにありますか	(52)
【本文】	(53)
【新出単語】	(54)
【補充単語】	(56)
【教室用語】	(57)
【文法】	(58)
一、場所指示代词「ここ」「そこ」「あそこ」「どこ」	(58)
二、格助词「に」①	(58)
三、存在句①	(59)
四、提示助词「は」②	(59)
五、提示助词「も」②	(60)
六、数词(基数词)①	(60)
七、并列助词「や」	(62)
八、并列助词「と」和「や」的区别	(62)
九、副助词「など」①	(62)
十、接尾词「たち」	(63)
【文型】	(63)
一、〔体言〕は〔表示场所的体言〕にあります/.....在.....	(63)
二、〔体言〕は〔表示场所的体言〕にはありません /.....不在.....	(63)
三、〔体言〕は〔表示场所的体言〕にありますか /.....在.....吗	(63)
四、〔表示场所的体言〕には〔体言〕があります /.....在.....有.....	(63)
五、〔表示场所的体言〕には〔体言〕はありません /.....在.....没有.....	(64)
六、〔体言〕のほかに〔体言〕があります /除.....之外, 还有.....	(64)
七、〔表示场所的体言〕に(は)〔体言〕や〔体言〕など があります/在.....有.....和.....等	(64)
八、〔表示场所的体言〕に(は)〔体言〕と〔体言〕が あります/在.....有.....和.....	(64)

九、〔表示场所的体言〕にも〔体言〕があります /在……也有……	(65)
十、〔体言〕も〔表示场所的体言〕にあります /……也在……	(65)
十一、〔表示场所的体言〕に(は)何もありません /……什么也没有	(65)
【言葉の解釈】	(65)
【コラム】	(66)
電話の受け方の基本/(日本公司)接电话的常识	(66)
【練習】	(67)

□ 第三課 社員は何人いますか	(70)
【本文】	(71)
【新出単語】	(73)
【補充単語】	(75)
【教室用語】	(76)
【文法】	(77)
一、存在句②	(77)
二、形容词(形容词「けいようし」)和形容词做谓语的描写句	(77)
三、方向指示代词「こちら(こっち)」、「そちら(そっち)」、 「あちら(あっち)」、「どちら(どっち)」	(79)
四、副助词(副助詞)「ぐらい(くらい)」	(79)
五、接续词(接続詞)「でも」	(80)
六、提示助词「しか」	(80)
七、接续助词「が」	(80)
八、提示助词「も」③	(81)
九、语气助词「ね」	(81)
十、语气助词「よ」	(81)
十一、数词(人数、班级)②	(81)
【文型】	(82)
一、あまり〔用言或部分助动词的否定式〕/不太……; 不大……; 不怎么……	(82)
二、〔表示人或动物的体言〕は〔数量词〕います/……有……	(82)

三、〔表示人或动物的体言〕は〔表示数量的疑问词〕いますか /有……	(82)
四、〔表示人或动物的体言〕もいます/也有……	(82)
五、〔体言〕しか〔动词连用形〕ません/只……; 仅……	(83)
六、〔表示场所的体言〕には〔表示人或动物的体言〕が います/在……有……	(83)
七、〔体言〕には〔体言〕がいますか/在……有……吗	(83)
八、〔表示人或动物的体言〕は〔表示场所的体言〕にいます /……在……	(83)
九、〔体言〕は〔体言〕にいますか/……在……吗	(84)
十、〔体言〕は〔体言〕にいません/……不在……	(84)
十一、〔表示场所的体言〕には誰もいません/谁也不在……; ……里没有人	(84)
【言葉の解釈】	(84)
一、「なん」和「なに」的用法区别	(84)
二、「クラスメート」、「同級生」、「同期生」	(85)
三、「児童」、「生徒」、「学生」	(85)
四、そうですね	(85)
五、「給料は高いでしょう」	(85)
【コラム】	(86)
贈答について/关于互赠礼品	(86)
【練習】	(86)

□ 第四課 ここが私たちの会社です	(89)
【本文】	(90)
【新出単語】	(91)
【補充単語】	(93)
【教室用語】	(94)
【文法】	(95)
一、「は」和「が」的区别②	(95)
二、形容词动词(形容動詞)	(95)
三、以形容词动词做谓语的描写句	(96)
四、格助词「から」	(96)

五、连体词「この」、「その」、「あの」、「どの」	(97)
六、连体词「こんな」、「そんな」、「あんな」、「どんな」	(97)
七、日语中的汉字词读法	(98)
八、数词(1~10的训读)③	(98)
【文型】	(98)
一、〔体言〕は〔体言〕から遠い(近い)です/……离……	(98)
二、〔体言〕に(は)〔体言〕も〔体言〕もあります /在……既有……也有……	(98)
三、〔体言〕からの〔体言〕/从……的……; 来自……的……	(99)
【言葉の解釈】	(99)
一、「はい」和「ええ」	(99)
二、ですから	(100)
三、ほとんど	(100)
四、「だいたい」和「約」	(100)
【コラム】	(100)
他社訪問のマナー/去其他公司拜访的礼仪	(100)
【練習】	(101)

□ 第五課 会社は何時に始まりますか	(104)
【本文】	(105)
【新出単語】	(106)
【補充単語】	(108)
【教室用語】	(110)
【文法】	(110)
一、格助詞「に」②	(110)
二、叙述句	(111)
三、动词(動詞)	(111)
四、动词的连用形	(113)
五、格助詞「を」①	(114)
六、格助詞「で」①	(115)
七、提示助詞「は」③	(115)
八、格助詞「へ」	(115)
九、格助詞「まで」	(116)

十、接尾词「ごろ」	(116)
十一、格助词「が」②	(116)
十二、数词(时刻表示法)④	(117)
【文型】	(118)
一、〔体言〕は〔动词连用形〕ます/……做……	(118)
二、〔动词连用形〕てから〔动词连用形〕ます……之后,做……	(118)
三、「体言」は「体言」でした/……是……	(118)
四、〔体言〕で〔体言〕を〔动词连用形〕ます/在……做……	(118)
五、〔体言〕で〔动词连用形〕ます/用……做……	(119)
六、〔体言〕は〔体言〕と〔动词连用形〕ます/……	
和(同、跟)……	(119)
七、〔体言〕へ〔趋向动词连用形〕ます/向(朝、往)……	(119)
八、〔体言〕から〔体言〕まで~/从……到……	(119)
九、〔体言〕に〔动词连用形〕ます/向……(给)……	(120)
十、〔体言〕以外は……/除……以外; 除……之外……	(120)
十一、〔サ变动词词干或动词连用形〕に〔趋向动词连用形〕	
ます/去(来)……做……	(120)
十二、〔动词、部分助动词连用形〕ませんか/不……吗;	
……好吗; ……吧……	(120)
【言葉の解釈】	(121)
一、それから、そして……	(121)
二、好き……	(122)
【コラム】	(122)
あなた/你	(122)
【練習】	(123)

□ 第六課 自己紹介	(125)
【本文】	(126)
【新出単語】	(127)
【補充単語】	(129)
【教室用語】	(129)
【文法】	(130)
一、过去助动词(過去・完了の助動詞)「た」①	(130)

二、敬语	(131)
三、动词的连体形（動詞の連体形）	(132)
四、接续助词「ので」	(132)
五、五段动词连用形的音便（音便）	(133)
六、接续助词「て」①	(133)
七、格助词「と」①	(134)
八、格助词「に」③	(134)
九、副助词「だけ」	(135)
十、并列助词「たり」	(135)
十一、数词（星期、月、次数）⑤	(135)
【文型】	(137)
一、〔体言〕に〔趋向动词连用形〕ます/向（朝、往）	(137)
二、〔体言〕は〔体言〕を〔动词连用形〕ました /…… 做过……；……做完……	(137)
三、〔用言、助动词连体形〕ので……/因为（由于）…… 所以……	(137)
四、〔数词〕に〔数词〕……/每……，平均……	(138)
五、〔体言〕より……/比……更（还）……	(138)
六、〔动词连用形〕たり〔动词连用形〕たりします/又…… 又……；或……或……；时而……时而……	(138)
七、〔动词连用形〕て、まだ〔数量词〕です/……后，才……； ……仅……	(138)
【言葉の解釈】	(139)
一、どう	(139)
二、まだ	(139)
三、まだまだ	(139)
四、どうして	(140)
五、乗り換える	(140)
【コラム】	(140)
取締役数（とりしまりやくすう）/董事人数	(140)
【練習】	(141)

【本文】	(145)
【新出単語】	(146)
【補充単語】	(148)
【教室用語】	(149)
【文法】	(149)
一、自动词（自動詞）和他动词（他動詞）	(149)
二、过去助动词「た」②	(150)
三、日语句子的敬体和简体	(151)
四、补助动词「いる」	(153)
五、补助动词「ある」	(153)
六、接头词「接頭語（せつとうご）」「お」和「ご」	(154)
七、接续助词「ても」	(154)
八、格助词「と」②	(154)
九、过去助动词「た」③	(154)
十、形容词连用形「く」	(155)
十一、接续助词「て」②	(155)
十二、「……が……は……」句分析	(155)
十三、亲属关系的称谓	(155)
十四、助动词「です」的推量形	(156)
十五、副助词「か」	(156)
十六、数词（日历、年龄）⑥	(157)
【文型】	(159)
一、〔动词连用形〕ています/……正在……着……	(159)
二、……が〔他动词连用形〕てあります/……着……有……	(160)
三、〔动词・形容词连用形〕でもいいです/〔形容动词词干〕 でもいいです/……也可以；……也没关系；……也行	(160)
四、……と書いてあります/……写着；……写有……	(160)
五、〔体言〕も〔体言〕も……/又……又……；……和…… 都……	(160)
六、〔体言〕ひとつ〔动词连用形〕ません/一点儿不……； 决不……；连……都不……	(161)
七、〔体言〕は〔体言〕といいます/……叫……	(161)
八、〔体言〕より……/……比……	(161)
【言葉の解釈】	(162)

一、「頃(ころ)」「～頃(ごろ)」	(162)
二、それに	(162)
三、もう	(163)
【コラム】	(164)
单身赴任(たんしんふにん)/只身赴任	(164)
【練習】	(164)

□ 第八課 電話	(167)
【本文】	(168)
【新出単語】	(170)
【補充単語】	(172)
【教室用語】	(173)
【文法】	(173)
一、愿望助动词「たい」(希望の助動詞)	(173)
二、形式名词「の」①	(174)
三、形式名词「こと」	(174)
四、形式名词「ため」	(174)
五、接续助词「から」	(175)
六、接续助词「から」和「ので」的区别	(175)
七、助动词「ます」的推量形	(176)
八、补助动词「くださる」	(176)
九、判断助动词「だ」的连用形「で」	(176)
十、接续助词「て」③	(177)
十一、形容词连用形修饰动词	(177)
十二、格助词「に」④	(177)
十三、接续助词「けれども」	(177)
十四、格助词「の」②	(178)
十五、数词(中日货币)⑦	(178)
【文型】	(178)
一、〔用言、助动词连体形〕のです/……是因为……(就) 是……	(178)
二、〔用言连体形、体言+の〕ため(に)……/为了……, 为……	(179)